

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成 26年 7月 30日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 大阪府門真市大字門真1006番地	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） パナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏 電話 06-6908-1101（代表）

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	キヤパ事業部
導 入 年 月 日	2000年 9月 22日（JACO初回登録：1996年12月）
認 証 番 号	EC10J0027
基 本 方 針	1. 宇治川水系の水質を守る 2. 地球温暖化防止に努める 3. 排出物を減らす 4. 天然資源を守る 5. 地域との共生に努める 6. エネルギー貯蔵デバイスの開発 7. 環境配慮型商品の開発 8. 一人ひとりの環境意識向上
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・CO2排出量削減目標：生産高原単位 年1%改善 ・排出物リサイクル率：99%以上
目標を達成するための取組の内容	・空調設備の更新（空冷ヒートポンプの導入） ・照明器具の更新（LED器具への更新） ・井水ポンプの更新（高効率モータの導入） ・排出物分別の徹底（排出物の細分別化） ・新工法の開発導入（省エネ設備の導入）
目標を達成するための取組の進捗状況	・井水ポンプの更新（H22年度更新完了） ・排出物分別の徹底（H23年度より細分別化） ・新工法の開発導入（H23年度新設備導入・量産稼働開始） ・空調設備の省エネ化への更新（H25年度～） ・水銀灯のLED化（H25年度～）
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・実施計画に基づいた省エネ・省資源活動を推進できた ・省エネ委員会（1回/月）による活動の横展開と成果報告を行った ・AIS社省エネ委員会での省エネ技術の紹介及び省エネ交流会を開催した 取組みの結果、排出量/原単位当たりの排出量共に目標を達成できた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・工場排水に対しては瀬戸内法の遵守 ・大気、騒音、振動、廃棄物等に関しても各法令・条例の遵守 関連法規の遵守状況について、これまで違反及び行政当局から指導・指摘事項は無し。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・環境内部監査（1回/年）による適合性確認と改善確認 ・外部認証機関（JACO）による環境審査（1回/2年） （2013年度よりJQAからJACOに認証機関変更） ・事業部長によるマネジメントレビューの実施（1回/年）

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。